

2024年度 公立大学法人大阪第6回役員会議事要旨

日時：2024年11月13日（水）9時30分～10時20分

場所：阿倍野キャンパス医学部学舎18階会議室

構成員：福島理事長、辰巳砂副理事長、酒井理事、東山理事、櫻木理事、高橋理事、重松理事、
中村理事、帯野理事、藤本理事、宮部理事(オンライン)、藤沢理事(オンライン)

監事：白井監事、前田監事

陪席者：露口本部事務機構長、大久保本部事務機構次長、石井本部事務機構次長、
富宅医学部・附属病院事務局長、千田総務総括部長、柴山企画総括部長、船野学長室長、
石田総務部長、森岡企画部長、寺田医学部・附属病院事務局事務部長、片山総務課長

【審議事項】

1 2026年度農学研究科の入学定員増について

担当理事より、2026年度農学研究科の入学定員増について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・定員増について、文部科学省へは大学院学則改正の届出だけでよいのか。
→公立大学に関しては届出だけでよいとされている。
- ・定員増に伴い、教員数の増加や研究施設の増強等、教育研究のレベルが低下しないよう対策を検討しているのか。
→農学研究科において、現員の教員数でも十分な教育を実施することができると想定しており、教員数の増加は予定していない。また、施設等の充実を図りたいところではあるが、現段階では増強は予定していない。
- ・定員減の場合についても同様に機動的に対応できないのか。
→特に学士課程においては18歳人口が大きく減少していることもあり、社会のニーズ等に合わせて柔軟に検討したい。

【報告事項】

1 医学部附属病院長候補者について

医学部・附属病院事務局長より、医学部附属病院長候補者について説明がなされた。

2 工業高等専門学校校長予定者の選任について

担当理事より、工業高等専門学校校長予定者の選任について説明がなされた。

3 2025大阪・関西万博への大学の主な取り組みについて

担当理事および特命担当部長より、2025大阪・関西万博への大学の主な取り組みについて説明がなされた。

<主な意見等>

- ・飯田グループとの共同出展について、大阪公立大学の存在感をアピールできるようリーフレットを作成いただきたい。
- ・万博を機会として、大阪公立大学の具体的な教員の氏名を周知できる方法を検討いただきたい。

- ・万博開催後に大阪公立大学のレガシーとして何を残すかが重要である。人工光合成技術の実用化、アクアポニックスの循環型生産システムを促進していただきたい。

【その他事項】

なし

【備考】

オンライン会議システムを併用した役員会は、適時的確な意見表明が互いにできる状態であることを確認しており、終始異状なく議題の審議等を終了した。

以 上